

# 第1 平成22年度上半期の財政状況

## I 補正予算のポイントは何か。 —予算編成のポイント—

平成22年度当初予算は、これまでの知事選挙の年と同様、新規事業など政策性の強い施策の一部の経費の計上を見送った、いわゆる「準通年型予算」として編成しました。6月補正予算は、この当初予算に本格的な肉付けを行う予算として、いしかわの「個性」にさらに磨きをかけ、内外との人やモノの「交流」を盛んにし、県民の皆さんの「安全・安心」を確保する施策をはじめ、環境問題への対応、農林水産業の振興などについて、「選択と集中」を念頭に編成し、激化する地域間競争を勝ち抜くため、様々な分野で先手を打って対応することとしました。

9月補正予算では、経済・雇用情勢を踏まえたさらなる経済・雇用対策のほか、新幹線金沢開業に向けた受入体制の整備など、6月補正予算編成以後の経済・雇用情勢の変化や事業の進捗等を踏まえ、新たな対応が必要となった施策について予算編成を行いました。

## II どのような事業が盛り込まれているのですか。 —補正予算の重点施策—

### <6月補正予算>

#### 1 緊急経済・雇用対策

- 公共投資の確保による地域経済の下支え  
前年度とほぼ同額の公共投資を確保(国直轄事業負担金制度改正による影響除く)、  
県水の料金引き下げ・県水送水管の耐震化(2系統化)の推進
- 雇用のセーフティネットの拡充・強化  
民間のアイデア・ノウハウを活用した事業による雇用の創出

#### 2 競争力のある元気な産業づくり

- 次世代産業の創造(いしかわ次世代産業創造ファンドの創設)
- 基幹産業等のさらなる競争力強化  
モノづくり企業の一貫受注体制構築の促進、国内外の見本市等出展企業の販売力向上支援

#### 3 交流が盛んな特色ある地域づくり

- 北陸新幹線開業効果の最大限の発現に向けたアクションプラン(STEP21)の推進  
STEP21重点プロジェクトに対する支援制度の創設、  
観光おもてなし塾・おもてなし講座開催、夜の観光資源を活かしたモデルツアーの開発、  
二次交通アクセス強化に向けた需要予測調査の実施
- 三大都市圏誘客1千万人構想・海外誘客10倍増構想の推進  
いしかわ観光特使制度の創設、首都圏ふるさと観光情報サテライトの設置、  
県外民間企業の会議・研修の誘致促進、  
海外からの誘客・外国人旅行者受入体制整備の推進
- 観光地の活性化への支援  
能登ふるさと博、加賀四湯博への誘客拡大

#### 4 個性を活かした文化と学術の地域づくり

- ・金沢城公園の整備(玉泉院丸跡整備の基本計画策定、橋爪門(二の門、枅形土塀)復元に向けた実施設計)
- ・歴史博物館のリニューアルに向けた基本構想策定

## 5 みんなで支える安らぎのある社会づくり

- 少子化対策最先進県を目指した取り組みの拡充  
一般事業主行動計画の策定義務化を見据えた企業への支援、  
プレミアム・パスポート事業の拡充、  
育児不安から閉じこもりがちな家庭への支援

## 6 安全でうるおい豊かな環境づくり

- 安全で良質な地域医療の安定的な確保  
寄附講座設置等による医師不足地域における医師確保対策の推進、  
新県立中央病院の基本構想の策定
- 地球温暖化防止の取り組みと環境負荷の少ない社会づくり  
新たな環境総合計画の策定
- 自然と人とが共生できる社会づくり  
いしかわの里山里海展の開催や里山づくり I S O 制度創設による里山里海の利用・保全、  
ライチョウの種の保存に向けた飼育繁殖体制の整備

## 7 自律した持続可能な地域づくり

- ・ 能登有料道路、川北大橋有料道路、田鶴浜道路の無料化前倒し
- ・ 能登有料道路料金軽減対策の拡充

## 8 未来を拓く心豊かな人づくり

- ・ 小型実習船の建造
- ・ 私立高等学校の生徒に対する入学金・授業料の軽減
- ・ 日本スポーツマスターズ2011石川大会の開催準備

## 9 魅力ある産業としての農林水産業づくり

- ・ 特色ある農産物の掘り起こし、生産拡大、販路開拓までの一貫した支援
- ・ 能登牛の生産拡大・全国ブランド化に向けた体制整備
- ・ 戸別所得補償の交付要件となる調整水田解消に向けた取り組み

## <9月補正予算>

### ○ 経済・雇用情勢を踏まえたさらなる経済・雇用対策

- ・ 公共投資の確保による地域経済の下支え
- ・ 企業ドックによる経営悪化の未然防止
- ・ 民間が提案する地域の発展に資する事業による雇用の創出、離職者向け職業訓練の拡充、  
高校就職支援員の増員

### ○ 交流が盛んな特色ある地域づくり

- ・ 北陸新幹線開業効果の最大限の発現に向けたSTEP21重点プロジェクトにおける先導的  
取り組みへの支援
- ・ いしかわ食のてんこ盛りフェスタの開催
- ・ 石川・福井県境地域における広域観光連携の推進
- ・ 個人向け観光ビザ緩和を契機とした誘客PRの強化（中国）、第4回日台観光サミット開催  
（台湾）

### ○ 競争力のある元気な産業づくり

- ・ 石川の食文化総合力の米国への発信

### Ⅲ 予算額はいくらですか。 — 一般会計補正予算と現計予算の状況 —

歳出性質別予算

△印減(単位:千円、%)

区 分	上半期補正予算額			平成22年度9月 現計予算額 A	平成21年度9月 現計予算額 B	増減率 (A-B) B
	6月補正予算額	9月補正予算額	合計			
1 職 員 費	-	-	-	150,752,449	155,160,699	△ 2.8
2 投 資 的 経 費	21,382,133	6,115,475	27,497,608	93,337,018	117,663,991	△ 20.7
一 般 公 共 事 業	11,415,149	2,889,191	14,304,340	45,767,446	57,139,312	△ 19.9
国庫補助建設事業	819,267	21,030	840,297	3,341,058	5,383,584	△ 37.9
一 般 単 独 事 業	7,342,199	2,936,359	10,278,558	29,440,787	35,880,286	△ 17.9
災 害 復 旧 事 業	-	268,895	268,895	3,375,630	3,695,874	△ 8.7
国直轄事業費負担金	1,805,518	-	1,805,518	10,429,853	14,478,204	△ 28.0
受 託 事 業	-	-	-	982,244	1,086,731	△ 9.6
3 土 木 施 設 維 持 補 修 費	-	-	-	1,516,956	1,516,956	0.0
4 一 般 行 政 経 費	9,431,840	342,566	9,774,406	171,375,890	172,869,084	△ 0.9
国庫補助のあるもの	2,744,002	54,384	2,798,386	54,515,943	60,340,899	△ 9.7
国庫補助のないもの	6,687,838	288,182	6,976,020	116,859,947	112,528,185	3.8
5 公 債 費	-	-	-	95,852,701	95,743,541	0.1
合 計	30,813,973	6,458,041	37,272,014	512,835,014	542,954,271	△ 5.5

- 上半期補正予算は、総額 373 億円となり、当初予算と合わせた予算規模は 5,128 億円、平成 21 年度 9 月現計予算に比べ、5.5%減となりますが、これは、平成 21 年度は経済・雇用対策を中心に、国の補正予算に積極的に呼応して補正予算を編成したことによるもので、これを除いた実質ベースでは 0.6%増となっています。

#### ひとくちメモ

##### 投資的経費

道路、学校、公営住宅の建設等その支出の効果が資本形成に向けられ、施設等がストックとして将来に残るものに支出される経費で、普通建設事業費及び災害復旧事業費からなっています。普通建設事業のうち、国の補助金・負担金を受けて行う事業が「一般公共事業」、国からの補助金を受けることなく独自に実施する事業が「一般単独事業」です。

##### 一般行政経費

すべての行政事務に要する経費から、人件費、投資的経費、維持補修費、公債費を除いたものですが、一般的には、投資的経費がハード整備に要する経費であるのに対し、一般行政経費は産業振興、少子・高齢化対策、観光振興、環境対策などのソフト事業に要する経費といえます。

## 歳出目的別予算

△印減(単位:千円、%)

区 分	上半期補正予算額			平成22年度9月	平成21年度9月	増減率 (A-B) B
	6月補正予算額	9月補正予算額	合計	現計予算額 A	現計予算額 B	
1 議 会 費	-	-	-	1,182,619	1,194,224	△ 1.0
2 総 務 費	-	19,717	19,717	53,244,854	59,884,838	△ 11.1
3 企 画 県 民 文 化 費	200,384	13,900	214,284	13,638,439	19,401,304	△ 29.7
4 健 康 福 祉 費	6,546,503	308,800	6,855,303	76,901,938	71,646,563	7.3
5 環 境 費	339,416	30,000	369,416	3,281,699	3,411,328	△ 3.8
6 商 工 観 光 労 働 費	7,380,732	265,161	7,645,893	39,680,767	38,127,273	4.1
7 農 林 水 産 業 費	6,185,513	2,063,492	8,249,005	35,363,173	41,123,620	△ 14.0
8 土 木 費	9,534,365	3,212,399	12,746,764	59,295,937	73,563,533	△ 19.4
9 警 察 費	254,138	227,342	481,480	25,984,911	26,581,393	△ 2.2
10 教 育 費	334,621	48,335	382,956	104,343,865	107,933,392	△ 3.3
11 災 害 復 旧 費	38,301	268,895	307,196	3,727,136	4,031,460	△ 7.5
12 公 債 費	-	-	-	95,989,676	95,855,343	0.1
13 予 備 費	-	-	-	200,000	200,000	0.0
合 計	30,813,973	6,458,041	37,272,014	512,835,014	542,954,271	△ 5.5

## ひとくちメモ

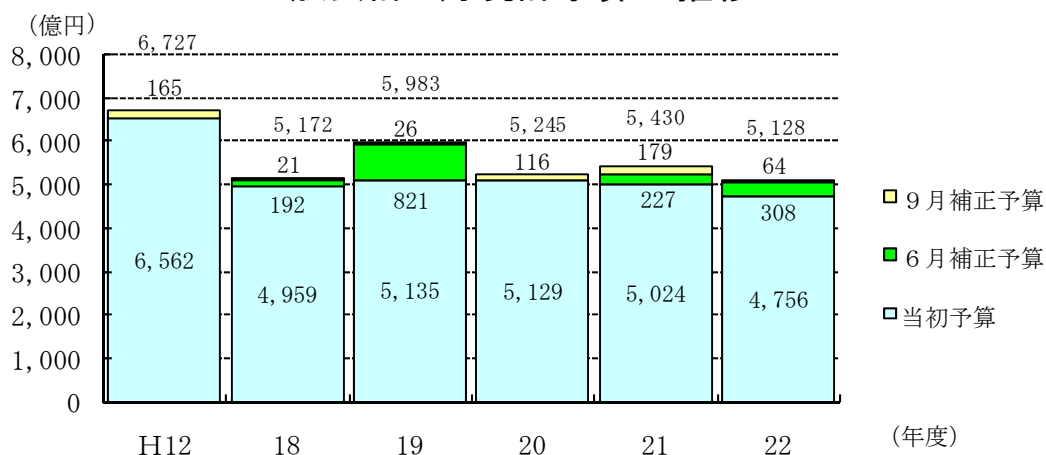
**公債費**

地方公共団体が借り入れた地方債の元利償還金及び一時借入金利子の合算額をいい、人件費、社会保障関係経費（社会保障関係経費とは、扶助費（介護保険などの高齢者対策、子育て支援、障害者施策などの経費）に児童手当費や国民健康保険関連経費などの経費を加えたものを言います。）とともに義務的経費ですが、人件費や社会保障関係経費と違い、過去の債務の支払いに要する経費です。

**借換債**

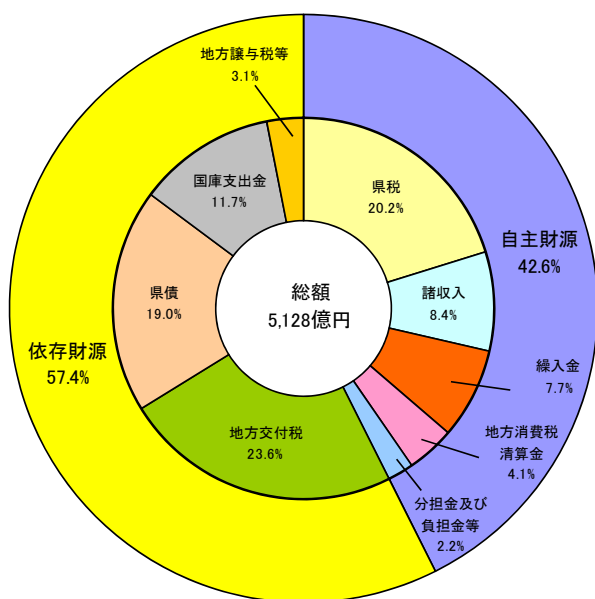
県債の借入は、一定年限の固定金利で行われていますが、借換債とは借入先（民間金融機関等）との借入契約に基づき償還期間の途中で、残金をその時点の利率により借り換える（残金を全額返還し、同額を借入）ことで、借入残金には影響しません。

## 一般会計9月現計予算の推移

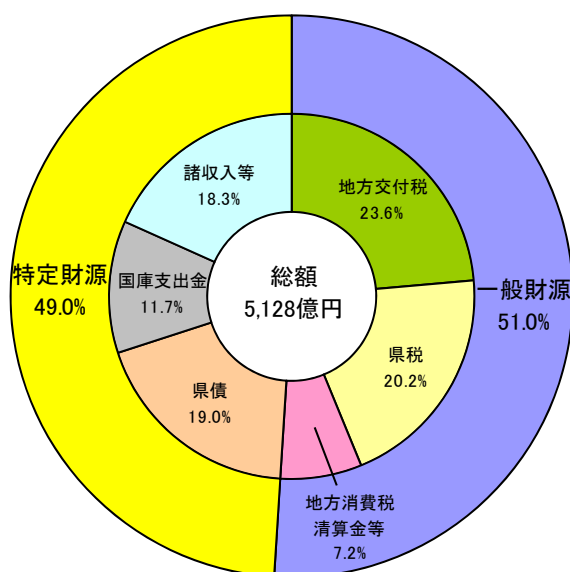


- (注) 1 棒グラフ、円グラフとも借換債・借換債充当公債費を除いたものです。  
 2 平成12年度の当初予算には知事専決予算が含まれています。  
 3 平成19年度の6月補正予算には4月補正（知事専決）予算が含まれています。  
 4 端数処理のため内訳が合計に一致しない場合があります。

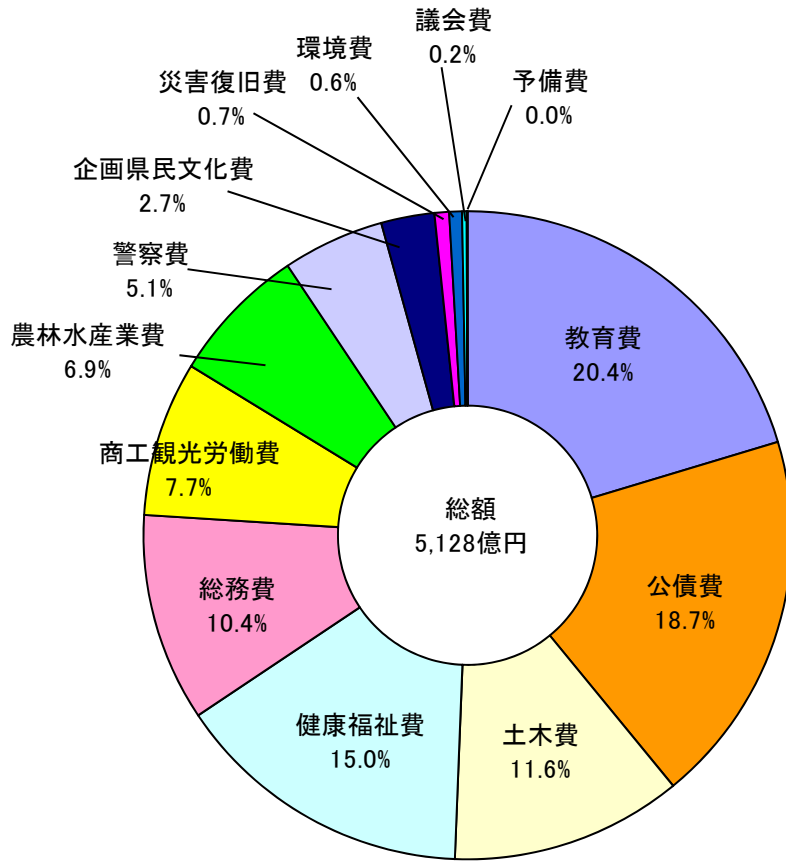
歳入 自主財源・依存財源別(現計予算)



歳入 一般財源・特定財源別(現計予算)



歳出 目的別(款別)内訳(現計予算)



歳出 性質別内訳(現計予算)

